

資料②：「おでかけなんじい」の運行・利用
状況について

平成 30 年 1 月

南 城 市

1 「おでかけなんじい」の現在の運行形態

- 昨年度検討した増減便のルールにしたがい、平成 29 年度は 10 月より 20 時便が廃止となっています。
- また、土曜日は 4 月から 16 時便が 2 台から 3 台に増便となっています。

表 1.平成 29 年度の「おでかけなんじい」の運行形態

項目	内容	
名称	おでかけなんじい	
デマンドバスの運行範囲	久高島を除く南城市全域及び沖縄県立向陽高等学校（八重瀬町字港川 150 番地）	
利用対象	南城市を訪れる観光客及び南城市民（年齢制限なし）	
利用料金	一人一律、1 回 300 円（未就学児は無料） 12 枚綴り 3,000 円の回数券を発行	
運行形態	ドア to ドア方式の区域運行（フルデマンド）	
運行曜日	平日・休日(土日祝)の毎日 ※12/31～1/3は除く	
運行時間帯	平成 29 年 4～9 月	平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月
	<ul style="list-style-type: none"> ●8～21 時(8 時台～20 時台の 1 時間ごとに運行) ●平日 9 時台～18 時台、土曜日の 11～16 時台は 3 台/時運行 ●その他の時間帯は 2 台/時運行 	<ul style="list-style-type: none"> ●8～20 時（8 時台～19 時台の 1 時間ごとに運行） ●平日 9 時台～18 時台、土曜日の 11～16 時台は 3 台/時運行 ●その他の時間帯は 2 台/時運行
運行車両台数	最大 3 台(10 人乗り車両)	
利用方法	観光客は登録不要。南城市民は登録制で、利用したい便の 30 分前までに電話にて予約。ただし、8 時台は前日までの予約が必要。	
運営体制	運行業務及びオペレート業務は、地方自治法に基づく随意契約で選定。	

表 2.増便・減便等に関する基準(案)

項目		基準
減便	3 台→2 台	2.0 人/台未満
運行取り止め		0.5 人/台未満
増便	2 台→3 台	3.5 人/台以上
	3 台→4 台	4.0 人/台以上

※上記基準にしたがい、1 年毎に見直しを行う。
 ※運行エリアが広いので、1 台/時のみでの運行は行わない。
 ※時間帯別の運行台数に凸凹が生じないように柔軟に運用する。

表 3.平成 29 年度の上半期と下半期の「おでけなんじい」の運行台数

曜日	時期	時間帯												
		8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
平日	上半期	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
	下半期	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	0
土曜日	上半期	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
	下半期	//	//	//	//	//	//	//	//		//	//	//	0
日祝日	上半期	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	下半期	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	0

2 「おでかけなんじい」の運行・利用状況

2.1 運行状況

(1) 運行便数

●一日当たりの運行便数は安定しており、平成29年度は概ね31便/日で推移しています。



図-1.「おでかけなんじい」の運行便数の推移(実績ベース)

(2) 平均乗車人員

- 平成29年度における平均乗車人員は2.7人/便前後で安定的に推移しています。
- 南城市生活確保維持改善計画における目標値は2.8人/日であり、現時点では目標をやや下回っています。

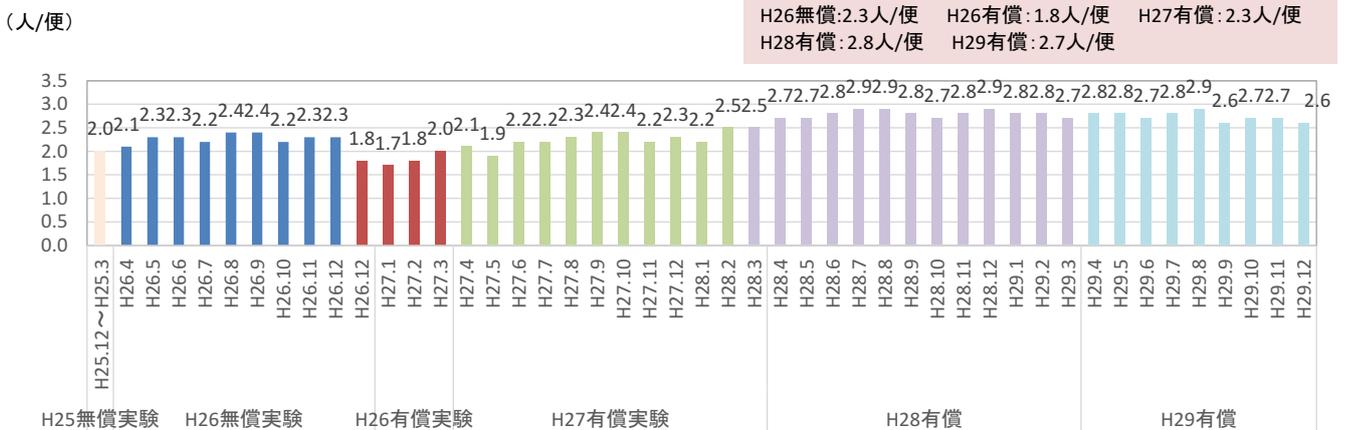


図-2.「おでかけなんじい」の平均乗車人員の推移

2.2 登録及び利用状況

- 「おでかけなんじい」の登録者数は平成29年12月で4,624人と、1年前の平成28年12月の3,925人から1年間で699人増加しています。
- 南城市生活確保維持改善計画における目標値は4,480人であり、目標を達成しています。
- 1日当たりの平均利用者数は、平成29年度（12月まで）の利用者数は85.3人/日となっています。
- 南城市生活確保維持改善計画における目標値は84.4人/日であり、現時点では目標を達成しています。
- 有償化以降、平成28年度までは、年々利用者数が増加してきましたが、平成28年度以降は概ね横ばいで推移しており、後述するように予約の断り件数も増えてきていることから、輸送力のほぼ限界に達していると考えられます。



図-3.「おでかけなんじい」の登録者数の推移

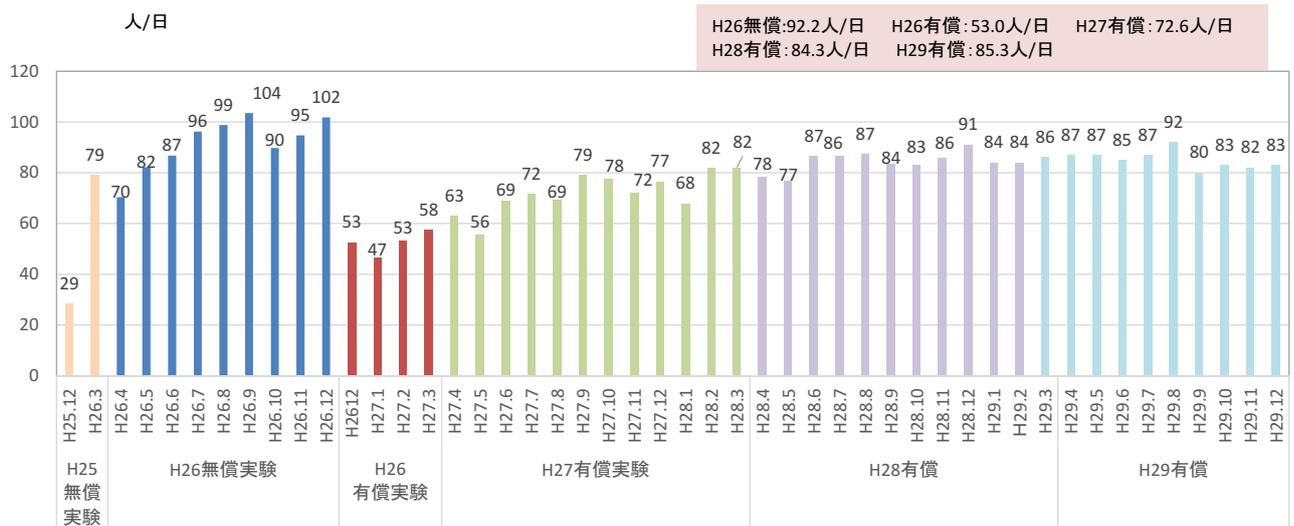


図-4.「おでかけなんじい」の利用者数の推移

2.3 予約の断り状況

(1) 予約の断りの概況

- 平成29年度における予約の断り件数は、月ごとに変動がみられますが、やや減少傾向になるといいます。
- 4～12月の9ヶ月間で予約の断りが1,412件あり、68%にあたる962件が運営者都合で断っています。
- 運営者側都合の断り理由は、「満員」が58%、「移動距離が長い」が39%とこの2つにほぼ二分されています。
- 12月までで2,603件と多くのキャンセルも生じており、1日当たりのキャンセル件数は12月で10.4件/日と10件を超えており、徐々に増加してきています。
- なお、「おでかけなんじい」の予約時期は「当日」が76.0%、「1日前」が14.4%と利用直前での予約が多くなっています。

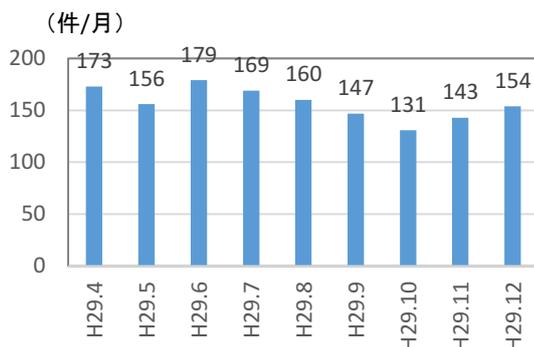


図-5. 予約の断り状況の推移

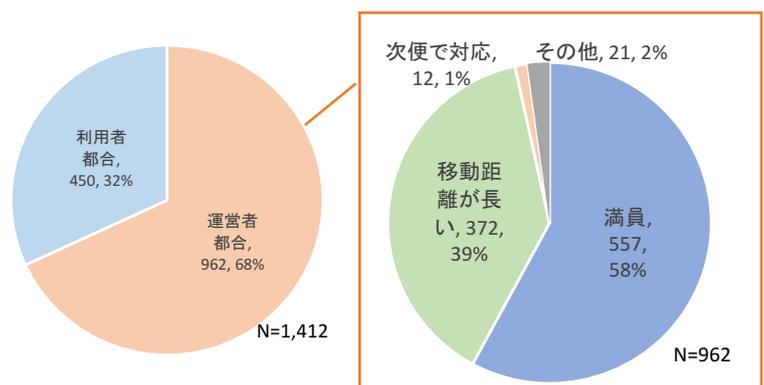


図-6. 予約の断りの内訳

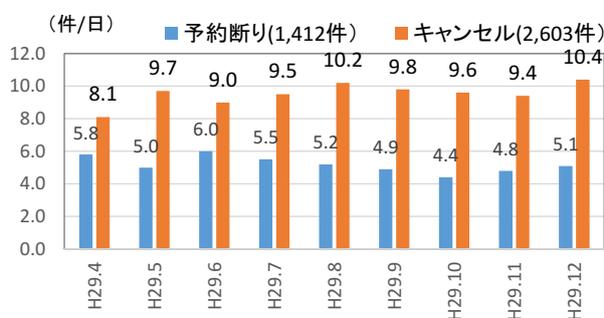


図-7. 予約の断り件数とキャンセル数の推移

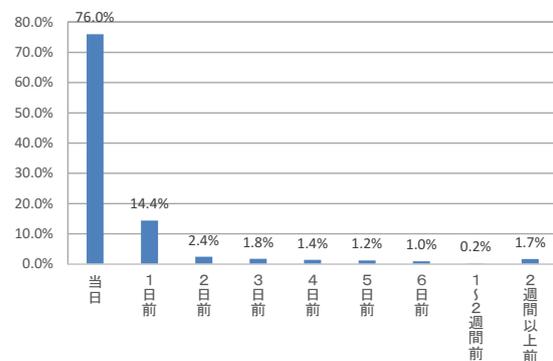
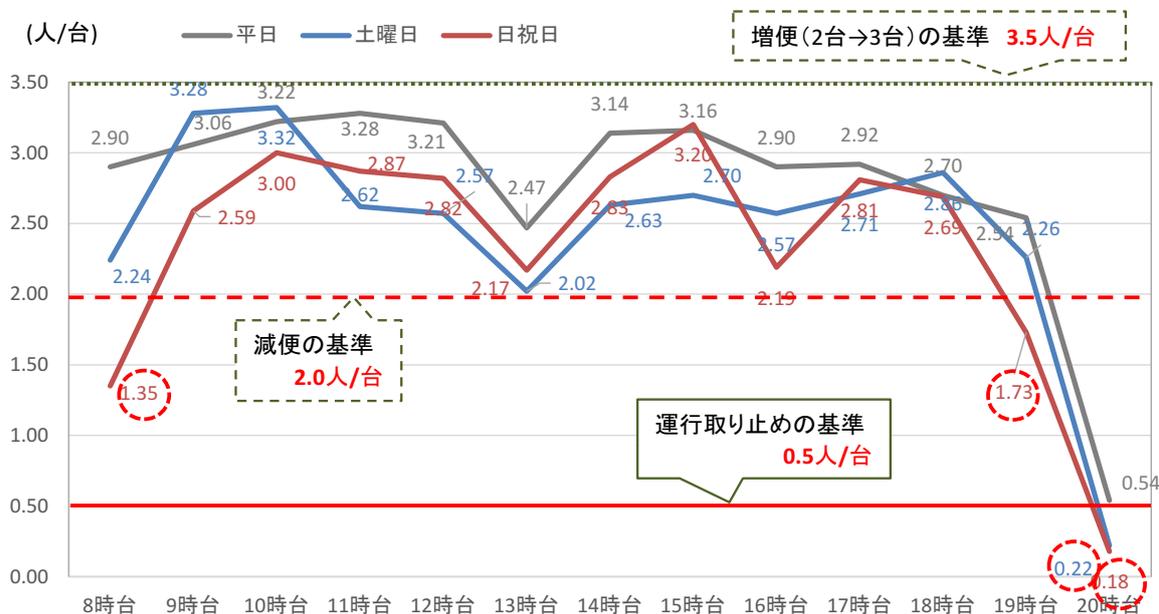


図-8. おでかけなんじいの予約時期

3 増減便・運行取り止めルール適用について

- 平成 29 年 12 月時点で、予約の断り件数も含めた利用者数と、増減便、運行取り止め基準との関係を見てみると、2 台から 3 台への増便の基準 3.5 人/台に達している時間帯はありません。
- 日祝日の 8 時台と、19 時台は、3 台から 2 便への減便の基準 2.0 人/台を下回っていますが、すでに 2 台に減便して運行しているため、これ以上の減便は行いません。
- すでに運行取り止めとなっていますが、上半期における 20 時台の利用者数は、平日が 0.54 人/台、土曜日が 0.22 人/台、日祝日が 0.18 人/台という利用状況でした。



※20 時台は、上半期のデータ

図-9.「おでかけなんじい」の予約の断りも含めた利用者数と増減便・運行取り止め基準との比較(H29.4~12)

～ 時間帯別の利用者数と予約の断り件数 ～

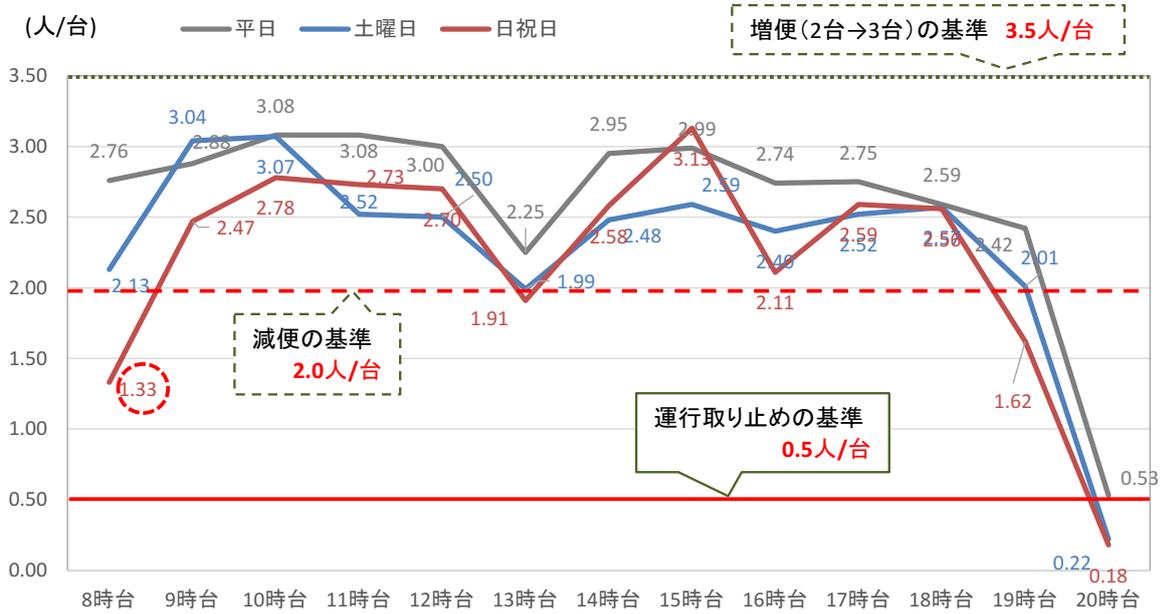


図-10.「おでかけなんじい」の時間帯別の利用者数

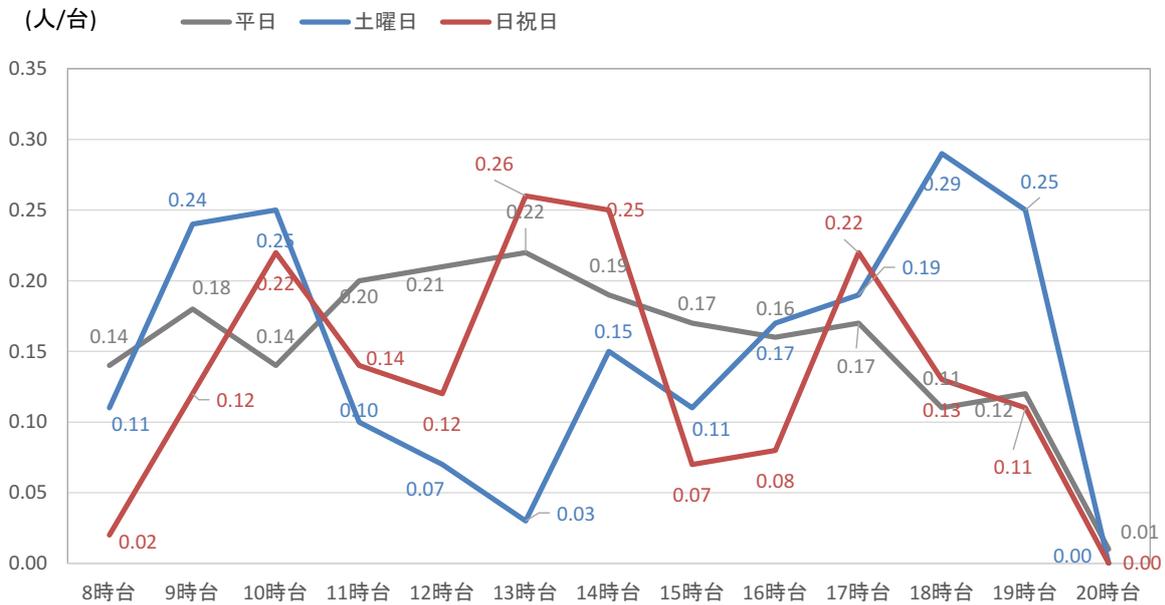


図-11.「おでかけなんじい」の時間帯別の予約の断り件数